



ほしぐみ通信

～お楽しみ会に向けて NO.1～



お楽しみ会に向けてサークルタイムを行う中で、子ども達同士が意見を交わしながら内容を決めています。サークルタイムでは、イメージしたことを言葉で表現する、友だちの意見を聞き色んな考えがあることを知る、話を聞いて自分なりにイメージを膨らませながら考えたり話したりすることを大切にしています。

始めは、「お楽しみ会って？」とイメージが湧かなかった子もいましたが、友だちの話を聞く中で少しずつイメージが膨らんできたように感じています。子ども達から出てきたイメージや考えを形にする手助けをし、自分たちが考えてきたものが形になった喜びや表現することの楽しさが感じられるように進めていきたいと思います。

①どんなことをしたいかな？

子ども達と“どんなお話をしたいのか” “どんなことをしたいのか？”を話してみました。

- うさぎになりたい
- あやとりを見せたい
- 魔女になりたい
- ギャルになりたい
- 好きなキャラクターになりたい
- 紙飛行機を飛ばしたい
- 運動遊びを見せたい



何かになりたい人たくさんいるから…
“変身できるお話がいいのかな？”



その日の午後…
～おやつ時間の子ども達の会話より～

この前見た、ぶたのキャンディーの
絵本はどう？

いいね！あれだったら、好きな
のに変身できるんじゃない？

私もそれがいいと思う！

②このお話に決まり！

子ども達の意見から、10月に読み聞かせをしたことがある『ふしぎなキャンディーやさん』に決まりました！このお話をもとに、子ども達がしたいことを組み込みながらオリジナルのお話を作っていこうと思っています。



森の中にある不思議なキャンディーやさん。すすめられてキャンディーを舐めてみると、すごいことが次々と起こります。次はどうなるのかな？とわくわくするとっても楽しいお話です。

③どんなキャンディーがほしいかな？

お話を振り返りながら、どんなキャンディーがあると自分たちがやりたい役を劇に取り入れることができるのかを話し合いました。

- 変身できるキャンディー
→好きな役になれるから
- 大きくなるキャンディー
→遊びの中で作っている恐竜を劇に使いたいから
- 透明になるキャンディー
→お話の中にある場面が面白いから
- 虹色のキャンディー
→願い事が叶うキャンディーにしたい



内容を定める段階になると、イメージが湧きやすくなったようで、面白い意見が沢山出てきました。

④どんなお話にしようかな？

必要な役、お話の結末をどんなふうにしたらよいかを子ども達に問いかけてみました。最後は、みんなで何かできたらいいかな？と保育者が提案してみると・・・

(保育者)
最後はみんなで何かできたらいいな～

お楽しみ会 12月にあるから、クリスマスするのはどう？

いいね～面白そう！！

願い事が叶うキャンディー（虹色）でクリスマスになったらいいかも！

虹色のキャンディーを作りたい！

必要な役

- *キャンディーやさん（魔女）
- *お客さん（うさぎ ねこ ライオン）

それぞれがやりたい、やってみたい役が少しずつ決まってきました！

お知らせ

11月より前出保育教諭に代わり、中出保育教諭が担任に入ります。よろしくお願いいたします。

